

看護だより

VOL.
227

2026.8

国立病院機構箱根病院
神経筋・難病医療センター



夏のイベント 花火大会

職員と患者さんが一緒に楽しめます

TOPICS

【健康ひろば】

男性型脱毛症AGA・女性型脱毛症FAGA

【スペシャリストが行く】

リエゾン精神看護専門看護師

【私のヒーリングタイム】

キャンプ

【神奈川県看護協会から】

かながわ看護フェスティバル2026

業務委員会報告

がんばれ新人ナース!!

“就職フェア”開催案内

2026年度 通常総会・役員紹介

2025年度 事業報告・決算報告

病棟看護師

素敵な笑顔が
患者さんを癒します



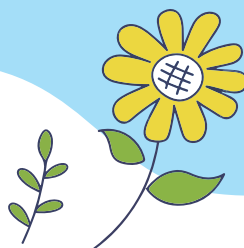
看護師長たち

桜のように癒してくれます



院内保育園

クリスマスにはサンタさんが
プレゼントを持って会いに来てくれます



当協会HP

男性型脱毛症 AGA・ 女性型脱毛症 FAGA

～症状・原因・治療～

【はじめに】

薄毛は男性だけでなく女性にも起こる身近な悩みです。原因は脱毛、すなわち毛が抜けることにありますが、その背景にはさまざまな要因が存在します。ここでは男性型脱毛症（AGA）と女性型脱毛症（FAGA）について解説します。

1. 症状について

AGAでは、髪が太く成長する前に抜けることで細く短い毛が増え、前頭部から頭頂部にかけて徐々に進行します。最終的には側頭部や後頭部以外の毛が減少します。発症は20代半ばが多いものの、思春期以降に始まることもあります。一方FAGAでは、分け目や頭頂部を中心に全体のボリュームが低下します。更年期に増える点も特徴です。進行度の評価には、AGAではハミルトン・ノーウッド分類、FAGAではルートヴィヒ分類が用いられます。医師の診察を受け、進行度を把握するのが良いでしょう。

2. 原因

原因として重要なのは遺伝と男性ホルモンです。親族にAGAの人がいる場合、発症リスクは高くなります。テストステロンがジヒドロテストステロン（DHT）に変換され毛包に作用することで、毛が細くなる現象（軟毛化）が進行します。この作用を抑えるのがフィナステリドやデュタステリドです。一方、FAGAは男性ホルモンだけでは説明できず、休止期脱毛症、牽引性脱毛症、円形脱毛症など複数の要因が関与するため、診断が難しいのが特徴です。



診察中の稲見総院長

3. 治療について

主にフィナステリドとミノキシジルを用います。デュタステリドはより強力とされます。ミノキシジルには外用薬と内服薬がありますが、推奨されるのは外用薬です。内服薬は自由診療で処方されることがありますが、公式には推奨されていません。女性にはフィナステリドやデュタステリドは使用できず、ミノキシジルや自家植毛、低出力レーザーなどが選択肢となります。個人輸入薬は安価である一方、安全性の観点から推奨されません。

4. 治療薬について

治療薬には副作用もあり、肝機能障害や性機能障害、ミノキシジル内服による多毛や浮腫などが知られています。頻度は高くありませんが、定期的な診察が重要です。オンライン診療は便利ですが、必要に応じて対面診療を併用することが望ましいでしょう。

5. 予防について

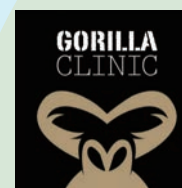
AGAやFAGAの発症自体を防ぐことは困難ですが、早期治療により進行を抑えることが可能です。気になった時点で医師に相談することが最も有効な対策です。進行後よりも初期段階で対応の方が治療効果は高くなります。生活習慣の改善も重要ですが、治療に代わるものではありません。

6. 自己チェック法

AGA症状のセルフチェックとして重要なのは、抜け毛の性状や脱毛の進行具合を観察することです。硬毛（太い毛）の抜け毛は生理的範囲内であることが多いですが、軟毛（細く短い毛）が増加している場合は、頭髪のミニチュア化が進行している可能性があり、AGAを疑う必要があります。また、前頭部の生え際の後退や頭頂部の薄毛が徐々に進行していないかを確認することも重要です。過去の写真と比較することは簡便で有用な方法と言えます。頭頂部は自分では確認しにくいので、家族やパートナーに見てもらいましょう。FAGAでは更年期以降に発症することが多く、分け目の拡大や全体的なボリューム低下として現れるため、40代以降は意識的に観察することが大切です。なお、急激な脱毛や円形の脱毛斑、頭皮の赤みや痒みを伴う場合は、休止期脱毛や円形脱毛症、皮膚疾患など他の疾患の可能性もあるため、早めに内科や皮膚科を受診することが望まれます。



頭皮診察用のマイクロスコープ



ゴリラクリニック
総院長 稲見文彦



7. 日常生活について

日常生活における指導としては、生活習慣を改善することを指導内容の中心とするといでしょう。生活習慣の改善は直接的な治療にはなりませんが、進行抑制の補助として重要です。規則正しい生活、十分な睡眠の確保、バランスの良い食事が基本となります。特に毛髪の主成分であるタンパク質に加え、亜鉛や鉄などの微量元素の摂取を心がけることが大切です。一方で、特定の食品（海藻類など）に発毛効果を期待する科学的根拠は乏しく、過度に勤めるべきではありません。また、適切な頭皮ケアを行い、喫煙を避けることも重要です。しかし、これらはあくまで補助的な対策であり、AGA・FAGAはいずれも進行性の疾患であるため、最も重要なのは「早期発見・早期治療」であることを理解し、適切な受診につなげる指導が求められます。

【おわりに】

これらの脱毛症は外見に影響し、QOLを低下させる可能性があります。適切な治療を行わない場合、進行して効果が得にくくなることもあります。情報が現代だからこそ、医師に相談することが確実な一歩と言えるでしょう。



スペシャリストが行く

リエゾン精神看護専門看護師

突然の出来事に向き合う

家族を支える入院時

重症患者対応メディエーター

日本医科大学武蔵小杉病院
リエゾン精神看護専門看護師

中村 啓

『入院時重症患者対応メディエーター』とは

「メディエーター」は「仲介者・仲裁者」を意味し、患者・家族と医療チームの間に立ち、情報を共有しながら対話が円滑に進むよう支援する役割です。入院時重症患者対応メディエーターは救急・集中治療領域において、主に重篤な状態の患者・家族に対し、信頼関係を促進しながら患者・家族の意思決定を支援します。

具体的にはどんな活動？

突然の事故や病気などで重篤な状態で搬送された者の家族は、心の準備がないまま来院し、短時間のうちに厳しい病状説明を受け、治療方針や意思決定を求められます。動揺や混乱の中では、説明内容を十分に理解することが難しく、本来大切にしたい価値観や患者の思いを言葉にできないことがあります。医療チームもまた、家族に対応する時間を十分に割けないことが少なくありません。私は中立的な立場から関わり、家族の気持ちを丁寧に聴き取りながら、安心して対話できる環境づくりを行っています。

具体的には、来院初期から家族に寄り添い、不安や疑問を整理する支援を行います。家族が悲しみや葛藤を表出された際には、思いを受け止める情緒的サポートも行います。また患者の生活背景や大切にしてきた価値観を医療チームへ共有します。その後、医師による病状説明に同席し、対話の促進を支援しながら家族の理解を確認し、双方の認識のずれを防ぐ役割を担っています。医師・看護師・多職種と連携しながら、家族が混乱や悲しみの中で納得感のある代理意思決定ができるよう支援しています。救急医療の現場において、人と人をつなぎ、対話を支えることが、患者・家族と医療チーム双方にとってよりよい医療につながると感じています。

初療室前での家族対応

スペシャリストとしての仕事への想い

私が専門とするリエゾン精神看護専門看護師の役割もまた「橋渡し」です。その本質は人と人、立場の異なる者同士をつなぐことです。入院時重症患者対応メディエーターとしての活動は、その役割が救急・集中治療という最も切迫した場面で発揮されていると感じています。突然の出来事により大きな悲嘆、不安、葛藤など混乱した感情を抱える患者・家族に対し、精神看護の専門的視点から早期より情緒的サポートを行いながら対話を支えることで、相互理解が深まり、結果として納得のいく医療の実現につながります。これからも「橋渡し役」として、人と人をつなぐ看護を実践していきたいと思います。

救急隊からの
情報収集



救命センター看護師
への引き継ぎ



SPECIALIST



看護の日・看護週間事業

近代看護を築いたフローレンス・ナイチンゲールの誕生日にちなみ、5月12日に制定されました。この一日を含む一週間を看護週間とされています。



看護の日・看護週間事業

かながわ看護フェスティバル2026

神奈川県看護協会は2026年5月10日「誰かを支えるってすごく素敵だ」をテーマに「かながわ看護フェスティバル2026」を開催しました。当日は晴天に恵まれ、小中学生から一般の方まで幅広い世代が来場し、会場は終日活気に包まれました。

看護の仕事体験ブースでは、心臓マッサージや聴診器を使った血圧測定に挑戦する参加者の真剣な表情が印象的で、看護の専門性に触れる貴重な機会となりました。また、妊婦体験や高齢者体験では、「とても大変だとわかった」「困っている人に声をかけたい」といった感想が寄せられ、看護の視点を体感的に理解する場として大きな反響がありました。

さらに、看護学校教員による模擬授業はどの回も満席となり、看護職を志す若い世代だけでなく、一般市民の関心の高さも感じられました。専門職としての魅力ややりがいを直接伝える場として、多くの学びと気づきが生まれたようです。

会場では、来場者と看護職が笑顔で交流し、互いに温かい言葉を交わす姿が随所で見られました。各ブースを担当した看護職も、地域の方々に看護の魅力を伝える喜びを感じながら参加しており「誰かを支えるってすごく素敵だ」というテーマが自然と体現された一日となりました。

(広報出版委員会 古都 美智子)



医療DX導入施設に 訪問しました



業務委員会報告

01

けいゆう 病院

訪問日：2025.11.17

医療DX導入の背景

情報共有に関して、従来はPHSや固定電話、伝言メモなどを用いた連絡が主流で、移動や待機による時間ロスや情報伝達ミスの発生等がありました。こうした背景を受けて、看護部を中心に検討が進められ、コミュニケーションの効率化と業務DXの推進を目的に、医療・介護施設向けコミュニケーションツール「CareRings Contact」、が導入されました。

CareRingsの導入効果

- ① 病棟の静穏化と業務効率の向上
- ② 在籍状況の可視化による多職種間の連携が円滑に
- ③ 患者のそばで業務を完結
- ④ 医療安全の向上

患者説明ツール「ポケさぼ」を導入予定



02

済生会横浜市 東部病院

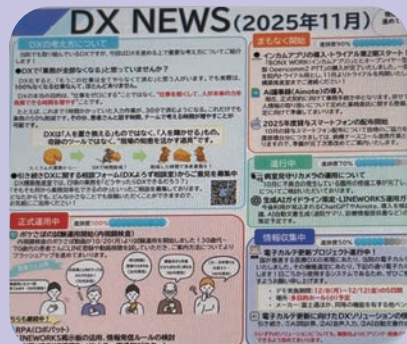
訪問日：2025.11.28

医療DX導入の背景

コロナ禍の補助金で院内Wi-Fiを全体整備し、オンライン面会や業務アプリ運用の基盤を確保していました。さらに、ナースコール更新を契機に院内DXを推進するため、推進室を設立し、コミュニケーション効率化・業務連携強化目的で、スマホを活用したCareRings、LINE WORKSを導入しました。

様々な活用ツール

- ① LINE WORKS：院内コミュニケーション、掲示板・DXニュース配信
- ② CareRings：ナースコール連動、在院ステータス管理
- ③ エマージェンシーコードアプリ：災害・緊急時連絡訓練
- ④ エルゼビア ナーシングスキル：看護技術手順・動画研修
- ⑤ Zoom：会議・研修のオンライン実施
- ⑥ AI録音・文字起こしアプリ：会議記録作成（承認済みアプリのみ）



03

海老名 総合病院

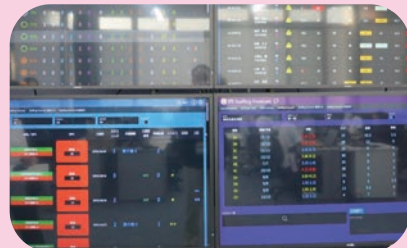
訪問日：2025.12.3

医療DX導入の背景

海老名総合病院は、県央医療圏において唯一の救命救急センターを有し、地域全体の約4分の1の医療サービスを担っています。医療需要は緩やかに増加を続けており、医療の質と生産性の向上は不可欠です。新棟の新設を機に病床編成や職員・患者の導線を見直し、医療の質と量のさらなる向上を目指して、組織全体のDXに取り組むこととなりました。その中核として導入されたのが「コマンドセンター」です。

コマンドセンターの導入効果

- ① 院内データの一元化とリアルタイム可視化
- ② 入院業務の効率化、病床管理の負担軽減
- ③ スタッフの意識の変化と患者ケアの質の向上が可能



がんばれ！ 新人ナース！！



5月27日に「がんばれ！新人ナース!!」を開催いたしました。今年度は、神奈川県総合医療会館にて約390名の新人看護師が参加し実施しました。当日は、看護職として第一歩を踏み出した新人ナースを応援するため、かんごちゃんも駆けつけてくれました。

「先輩ナースとのシンポジウム」では、プリセプティーとプリセプターにご登壇いただき、「先輩ナースと過ごした新人1年目の記録～つながりが私を強くする～」をテーマに、新人時代の葛藤や成長について語っていただきました。

また、講演会では、株式会社ハートセラピー代表取締役 柳原里枝子先生より、「看護のキャリアを歩み始めたあなたに伝えたいこと」をテーマにご講演いただきました。チームで働く上で大切なことや、スモールステップで成長していく考え方について学びました。会場では、新人ナースの皆さんが真剣に耳を傾け、キラキラとした瞳で学ばれている姿が大変印象的でした。

今年度は、2027年2月3日にフォローアップ研修を予定しております。成長された皆さんに再びお会いできますことを、今から楽しみにしております。



柳原里枝子先生



本館会長とかんごちゃん



学びたい気持ちを、今すぐ行動に

看護職のための オープンセミナー

県内の医療・福祉施設が実施する研修を公開する「オープンセミナー」は、日々の看護実践に役立つ学びを得られる機会です。2025年度は、26施設の協力により、210件の多彩な研修が公開されました。第一線の現場での実践的な取り組みを学ぶことが大きな特徴で、「新たな視点が得られた」「他施設の工夫が参考になった」といった声も寄せられています。

興味に応じて自由に選び、各施設へ直接申し込みが可能です。神奈川県看護協会ホームページのクイックリンク「オープンセミナー」から研修一覧をご覧ください。



Open
Seminar
施設オープンセミナー

施設オープンセミナー
アクセス用QRコード



Check!

詳しい内容は協会ホームページに掲載しております。
協会ホームページ > 看護の現場から発信～いきいきと働き続けるために～
<https://www.kana-kango.or.jp/nurseaction/>

医療DX推進
(業務委員会取材)



“ 2026年度 就職フェア ”

神奈川県 看護協会 主催

2026年度就職フェア（既卒者向け）を開催いたします。昨年度開催した就職フェアには多くの方にご参加いただき、就職につながった方も多数いらっしゃいました。ぜひ知人・ご友人にもお声掛けのうえ、ご参加ください。「そろそろ復帰しようかな」とお考えの方や、「転職を検討中の方」など、この機会にぜひお気軽にご参加ください。

日時 2026年12月6日（日）13：00～16：00

会場 神奈川県総合医療会館 **対象** 全看護職

内容 **就職相談**（県内施設ブース 約30施設予定） **個別相談・支援コーナー**（ナースセンター相談員による相談など）

その他企画 9月頃より出展施設の募集を開始いたします

前回
参加者の声



穏やかな雰囲気でしたし、大変有意義な時間となりました。

参加してよかったと感じています。

学びや就職に対して前向きな気持ちになりました。

8月9日（日）

も開催



看護職・看護学生のみならず、看護学校を検討されている方、ぜひご参加ください。私服OK・髪色自由・先輩看護師/採用担当者と話が出来ます！！

協会ホームページ



お気軽にご参加ください！

2026 会員交流会のお知らせ

全世代交流会 2026/10/27日（火）（申し込み締め切り8/31（月））
「アロマの効能とハンドマッサージ体験」

定員30名（応募者多数の場合抽選）

香りに包まれながらほっとひと息つきませんか？アロマの基本と活用法を知り、やさしく癒すハンドマッサージを体験。看護の現場でも、ご自身や家族の癒しにも役立つヒントがきっと見つかります。



詳細・申込はQRコードから



病院以外で働く看護職の会員交流会

2026/12/11日（金）18：30～20：00

横浜ベイホテル東急
2階ラウンジ・ソマーハウス

おいしいごはんを囲みながら、気軽におしゃべりしませんか？地域のつながり・ネットワークづくりにもご活用ください



病院以外で働く看護職の
会員交流会

2026.12.11 Fri
18:30～20:30

横浜ベイホテル東急

2階ラウンジ・ソマーハウス

みなさんへ「みなさんへ」をテーマに、看護・医療・福祉の現場で働く方々の声や、地域のつながり・ネットワークづくりにもご活用ください。

定員 30名（先着順）

参加費 会費 4,000円

非会費 9,000円

対象 介護福祉施設・在宅医療・保育園・特別支援学校などで働く看護職

※おいしいごはんを囲みながら、気軽におしゃべりしませんか？

※看護・医療・福祉の現場で働く方々の声や、地域のつながり・ネットワークづくりにもご活用ください。

お問い合わせ 公設社団法人神奈川県看護協会

045-263-2901（平日9時～17時）



私の
ヒーリング
タイム

『キャンプ』

横須賀共済病院 看護師 青木 隆志

川遊びを楽しむ本人と子供たち



キャンプ場からの絶景富士山



念願のキャンピングカー



子供たちとわんこ



秘密基地を楽しむ子供たち



川遊びを楽しむ子供たち

私自身、幼い頃から両親にキャンプや潮干狩りなど自然の中で多くの体験をさせていただきました。父になり、今では家族と一緒に自然の中で過ごすことが私の楽しみになっています。キャンプに行き、自然の中で食事や釣り、3人の子供たちやわんこ全力で遊ぶことが仕事で疲れた私の心も身体も癒やしてくれています。去年、念願のキャンピングカーを購入しました。夏休みにはフェリーで北九州に行き、九州・四国を周り、車中泊をしながら横須賀に戻ってきました。大人になり、秘密基地を手に入れたこの感動はなんともいえません。あと何年子供たちが付き合ってくれるかわかりませんが、たくさんの思い出を作っていきたいです。

「キャンプ」これが私のヒーリングタイムです。

理事会報告

第1回 2026年5月15日（金）

審議事項

全ての議案について承認されました

- 1 定款変更（理事定数変更等）
- 2 県異動者の入会金免除
- 3 2026年度通常総会
- 4 2026年度改選役員候補者
- 5 2026年度選挙管理委員の選任
- 6 2026年度職能委員・支部委員・常任委員
- 7 2025年度事業報告（案）
- 8 2025年度決算報告書（案）及び監査報告書
- 9 資金運用方針の見直し（案）
- 10 会員の傷病見舞金及び弔慰金給付規程の改正（案）

協議事項

- 1 2027年度神奈川県への行政要望（案）

報告事項

- 1 業務報告
- 2 職能・支部理事報告



2040年を見据えた看護の未来へ 看護職のウェルビーイング向上と地域を支える基盤づくり

6月19日(金)、県総合医療会館7階講堂において「2026年度通常総会」が開催され、当日投票156票、委任状20,619票、計20,775票のもと、全ての議案が承認されました。



●本館会長の挨拶 ●首藤副知事 ●日本看護協会長 秋山会長ビデオメッセージ

式典では、本館教子会長の挨拶に続き、神奈川県知事・黒岩祐治氏の祝辞(代読:首藤健治副知事)、日本看護協会・秋山智弥会長からのビデオメッセージが寄せられました。本館会長は、就任から1年を迎えた節目にこれまでの取り組みを振り返り、2040年を見据え、看護職のウェルビーイング向上と、安心して働き続けられる職場環境づくりに取り組む決意を述べました。

来賓からは、地域を支える看護職への期待や、「看護の将来ビジョン2040」の実現に向けた処遇改善を共に進めることへのメッセージが寄せられました。



●表彰者あいさつ ●神奈川看護学会看護研究奨励賞表彰 ●新任の役員ご挨拶

表彰では、県看護協会会長表彰として18名が表彰されました。また、第27回神奈川看護学会看護研究奨励賞には、1演題が選出されました。

審議・報告事項では、2025年度事業報告として、看護フェスティバル、災害支援ナースの養成、看護職就職フェアによる復職支援、職能委員会や各支部の地域活動が報告されました。参加者からは、わかりやすい報告で今後に期待できるとの声も寄せられました。

2026年度事業計画および収支予算案では、就職フェア等の新規事業や7つの常任委員会への再編成を通じ、組織基盤を強化していく方針が承認されました。



●退任された旧役員の方々 ●新任の役員ご挨拶

改選役員選挙では候補者全員が信任され、新役員代表から人材確保と定着に向け役員一丸で前進する抱負が述べられました。退任役員への感謝の後、協会の歌「光を求めて」を合唱し、盛会のうちに閉会しました。

(広報戦略委員会 二瓶裕美)

2026年度 役員紹介

※(再) = 再任 (新) = 新任



会長
本館 教子
神奈川看護協会



副会長
勝山 貴美子
日本医科大学医療健康科学部看護学科



副会長(新)
庄司 邦枝
大和市立病院



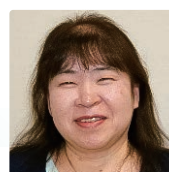
専務理事
横田 弘子
神奈川看護協会



常務理事(再)
早川 みつほ
神奈川看護協会



保健師職能理事
津島 志津子
神奈川県健康医療局
保健医療部がん・疾病対策課



助産師職能理事(新)
関口 保子
平塚市市民病院



看護師職能理事I
原 久美
平和病院



看護師職能理事II
河村 朋子
磯子区医師会
訪問看護ステーション



川崎支部理事
福永 ヒトミ
日本医科大学
武蔵小杉病院



横浜北支部理事(再)
三上 朋子
汐田総合病院



横浜西支部理事(再)
兼子 友里
聖隷横浜病院



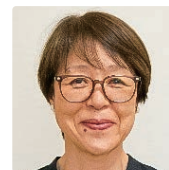
横浜南支部理事(再)
三浦 百合子
済生会横浜市南部病院



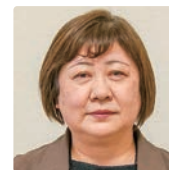
横浜東支部理事(新)
鈴木 由美子
衣笠病院



相模原支部理事
石川 和也
相模原病院



小田原支部理事(新)
野村 喜葉子
小澤病院



湘南支部理事
駒野 美子
藤沢市市民病院



県央支部理事(新)
和田 幸子
オアシス湘南病院



准看護師理事
米山 知穂
総合新川橋病院



会員以外の理事(新)
深井 康信
神奈川県社会福祉協議会

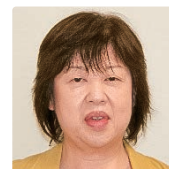


監事
青山 裕治
青山裕治公認会計士事務所



監事
鈴木 恵美子
横浜メディカルグループ本部

常任委員会新委員長



政策委員会
齊木 由紀子
ゆめが丘総合病院



教育研修委員会
大瀧 美穂子
湘南東部総合病院



広報戦略委員会
小谷 文恵
海老名総合病院



業務委員会
森 悟子
東海大学医学部付属病院



医療安全対策委員会
中 智子
相模原南病院



危機管理対策委員会
平松 智子
総合新川橋病院



健康づくり対策推進委員会
有山 ちあき
済生会東神奈川リハビリテーション病院

2026年度 委員会名簿

※順不同

職能委員会

●保健師職能委員会

津島 志津子(保)
竹田 杏子(保)
高橋 真奈美(保)
平林 早苗(保)
久布白 直美(保)
樋田 美智子(保)
清水 幸美(保)
金原 嘉子(保)
渡部 瑞穂(保)

●助産師職能委員会

関口 保子(助)
田淵 由美(助)
安藤 千晶(助)
田端 朋子(助)
比嘉 美保(助)
木下 嘉子(助)
草部 祥子(助)
石原 沙織(助)
岸住 和枝(助)

●看護師職能委員会I

原 久美(看)
飯塚 清美(看)
児玉 美由紀(看)
坂元 志保子(看)
小橋 和恵(看)
高橋 しのぶ(看)
兵頭 博美(看)
立山 りえこ(看)
八田 恵美(看)
金田 知穂(看)

●看護師職能委員会II

河村 朋子(看)
伊藤 弘子(看)
小瀬 誠(看)
菅家 美由紀(看)
西山 文子(看)
青山 康恵(看)
遠藤 誉典(看)

支部

●川崎支部

福永 ヒトミ(看)
森 佐和子(看)
篠山 薫(看)
杉山 ゆみ子(看)
上村 美穂(看)
平良 香理(看)
高橋 智美(看)
泊瀬川 紀子(看)
堀野 綾子(看)
細谷 三保子(保)

●横浜北支部

三上 朋子(看)
高橋 久美(看)
伴 律子(看)
麻生 隆之(看)
石川 美奈子(看)
永江 記美湖(看)
北村 ルミ子(看)
田代 華子(看)

●横浜西支部

兼子 友里(看)
田本 直美(看)
堀内 利枝(看)
馬場 裕子(看)
毛利 広恵(看)
鈴木 千夏(看)
古田 智恵(看)
金田 智子(看)
棚橋 みつ美(看)

●横浜南支部

三浦 百合子(看)
島津 智子(助)
長田 登志美(看)
山 聖子(看)
田鎖 尚(看)
中嶋 徹(看)

●小田原支部

小碓 奏(看)
高津 ゆう子(看)
鈴木 由美子(看)
椎名 一美(看)
臼井 のぞみ(看)
中島 朋美(看)
佐藤 美幸(看)
山崎 真奈美(看)
大林 嬢子(看)
田中 真琴(看)
矢内 涼子(保)

●相模原支部

石川 和也(看)
堀江 千恵子(看)
豊家 亜矢(看)
西坂 利奈子(看)
小林 麻理(看)
田中 奈々江(看)
横山 亜紀子(看)
木藤 理恵(保)
小森 美保子(看)

●小田原支部

野村 喜葉子(看)
尾崎 美穂(看)
畑中 健二(看)
石井 寛乃(看)
吉川 由紀子(保)
安斎 美穂(看)
長友 真由美(看)
中村 由紀(看)
中西 雅子(保)

●湘南支部

駒野 美子(看)
北島 佳子(看)
本城 里美(看)
中 倫子(看)
秦野 歩(看)
北條 真智子(看)
小山 みゆき(看)
柴田 元子(保)
谷口 真由美(看)

●県央支部

和田 幸子(看)
兒玉 麻理子(看)
廣島 のぶ子(看)
大野 浩正(看)
信太 弥栄子(看)
戸田 智美(看)
原 明子(看)
黒沼 ユミ(看)
志波 直子(保)

●常任委員会

●政策委員会

齊木 由紀子(看)
河井 真弓(保)
金田 亜美(看)
中野 麻里(看)
小崎川 佐智子(看)
田中 奈々江(看)
大友 友美(看)
中 倫子(看)
後藤 しのぶ(看)

●教育研修委員会

大瀧 美穂子(看)
木村 保美(看)
杉山 ゆみ子(看)
高橋 久美(看)
中村 真弓(看)
木下 里美(看)
下条 道子(看)
高橋 雄紀(看)
中嶋 弘美(看)
安斎 美穂(看)
廣島 のぶ子(看)

●広報戦略委員会

小谷 文恵(看)
内山 真弓(看)
古都 美智子(助)
影島 由美(看)
二瓶 裕美(看)
小伊 藤遥香(看)

●岩田 ひとみ(看)

坂本 一矢(看)
森 悟子(看)
門脇 聡子(看)
南部 恭子(看)
堀内 利枝(看)
村野 裕子(看)
北林 紅葉(保)
横山 亜紀子(看)
北島 佳子(看)
兒玉 麻理子(看)

●医療安全対策委員会

中 智子(看)
堺 恭子(看)
新村 美佐香(看)
鈴木 志津江(看)
棚橋 みつ美(看)
金子 美香子(看)
中川 小枝(看)
速水 浩己(看)
原 明子(看)

●危機管理対策委員会

平松 智子(看)
國井 知佳(看)
原 真弓(保)
日高 一枝(看)
鈴木 千夏(看)
下川 結花(看)
藤田 いくみ(看)
高田 佳奈子(看)
大野 浩正(看)

●健康づくり対策推進委員会

有山 ちあき(看)
和田 真里子(看)
毛利 広恵(看)
河合 涼子(保)
矢内 涼子(保)
豊家 亜矢(看)
畑中 健二(看)
亀田 真理子(看)
志波 直子(保)

その他の委員会・会議

●推薦委員会

間瀬 照美(看)
石鉢 一美(看)
程川 郁子(看)
藤里佳子(保)
鈴木 美佐代(看)
東山 智子(看)
吉原 千恵(看)

●神奈川看護学会運営委員会

早川 みつほ(看)
勝山 貴美子(看)
池田 美穂(看)
大田 康江(助)
岡 多恵(看)
坪井 香(看)
佐藤 孝子(看)
間瀬 由記(看)
松井 真弓(助)
三橋 啓太(看)

●財政会議

横田 弘子(看)
勝山 貴美子(看)
間瀬 照美(看)
鈴木 豊(事務)
本館 教子(看)
横田 弘子(看)
早川 みつほ(看)
宮 芝智子(看)
有江 文栄(看)
鈴木 豊(事務)

●認定看護管理者教育運営会議

坂本 孝江(看)
茂上 優子(看)
早川 みつほ(看)
藤波 富美子(助)
川上 純子(看)

(2026年6月現在)

2025年度 事業報告



I 保健・医療・福祉の知識の普及啓発に関する事業（定款第4条第1項第1号 公益目的事業）

- 1 県民に対する看護の普及活動
 - 1) 看護週間行事
 - (1) 看護フェスティバルの開催 5月11日（日） 神奈川県総合医療会館 参加者数：496名
 - (2) 「一日看護体験」実施期間 5月1日～8月31日 参加者：5,658名 県内病院等実施施設 153施設
 - 2) 県民に対する広報活動の強化
 - (1) 「KANAGAWA看護だより」の発行：年4回 計106,600部発行
 - (2) ホームページの充実 アクセス数 年442,244件 LINEの利用促進 LINE登録者数：6,661名
- 2 県民のための健康相談及び知識の普及
 - 1) 健康相談事業の充実 委員会、支部、協会訪問看護ステーションの「まちの保健室」活動
 - 2) 県内の医療職に対する情報の周知
 - (1) トピックス研修 看護補助者標準研修 看護補助体制充実加算該当パッケージ 受講者数：26名

II 在宅等での療養者のための訪問看護、居宅介護支援事業（定款第4条第1項第2号 公益目的事業）

- 1 訪問看護及び居宅介護支援事業
 - 1) 訪問看護事業
医師等との連携による療養支援、緊急時の相談及び訪問、適切なケアと家族等への支援
訪問実績

かがやき訪問看護ステーション（藤沢市）	9,484件
あかしあ訪問看護ステーション（茅ヶ崎市）	8,023件
おいそ訪問看護ステーション（大磯町）	7,631件
洋光台訪問看護ステーション（横浜市）	8,659件

 } 合計33,797件
 - 2) 居宅介護支援事業
要介護状態の人々が自立した質の高い生活を送ることができるよう、ケアプランの作成及び相談支援
ケアプラン作成実績

かがやき訪問看護ステーション（藤沢市）	845件
おいそ訪問看護ステーション（大磯町）	643件

 } 合計 1,488件
- 3) 病院と看護協会訪問看護ステーションとの訪問看護出向事業 年1回×3事業所
- 4) 地域活動、関係機関との連携

III 看護における医療安全及び災害時等の救護に関する事業（定款第4条第1項第3号 公益目的事業）

- 1 看護における医療安全体制強化のための支援
 - 1) 医療安全情報収集・情報発信「医療安全情報」発行 年2回 公開情報のリーフレット作成
 - 2) 医療安全研修
 - 3) 医療安全管理者養成研修修了者への活動支援
医療安全管理者ネットワーク交流会 情報交換と啓発活動 年11回開催
 - 4) 関連団体との連携推進
 - 5) 災害への備え・広報活動
 - (1) 災害看護研修の支援、災害支援関連情報の提供
 - (2) 災害時の知識の普及・啓発（県市合同総合防災訓練「ビッグレスキュー」防災イベント出展）
- 2 感染対策における知識の普及と予防活動への支援
 - 1) 認定看護師による出張相談：14施設 24回 感染症に関する相談窓口、フォローアップ29件
 - 2) グリッドバグ貸出し事業：59施設 285日間

IV 看護師等の資質向上を図るための研修等に関する事業（定款第4条第1項第4号 公益目的事業）

- 1 看護職の資質向上の支援
 - 1) 生涯学習の推進
 - (1) 教育研修 年27回 延32日 延受講者数：1,948名
 - (2) 小規模施設に勤務する看護職員研修 全6日間 受講者数：23名
 - (3) オープンセミナー 実施施設 26施設 参加者数：159名
 - (4) 新人看護職員研修の充実 「がんばれ！新人ナース!!」 年1回受講者数：503名
 - (5) NPO法人ACLS協会共催研修 7回 受講者数：88名
 - (6) 研修ポイント制 LINEショップカード発行数（オンライン）56件
 - 2) 看護研究の充実
 - (1) 神奈川看護学会の開催 11月29日（土） 神奈川県総合医療会館 来場者数：424名
 - (2) 看護研究推進支援、教育企画運営に向けての支援
- 2 看護職の活動の充実
 - 1) 職能、支部における研修等 2) 看護職員の就業環境改善の促進
- 3 地域看護の推進と拡充
 - 1) 訪問看護の推進 訪問看護ステーション一覧のホームページ掲載（2025年度未発行・掲載終了）
 - 2) 地域看護の質向上に関する研修
 - ・訪問看護入門研修会 年2回 受講者数：58名 ・訪問看護師養成講習会 年1回 受講者数：27名
 - ・精神科訪問看護基本療養費算定要件研修会 年1回 受講者数：49名
 - ・訪問看護現任者研修 年10回 受講者数：551名
 - ・地域連携のための相互研修会 年1回 受講者数：60名 ・横浜市訪問看護入門セミナー 年2回 受講者数：14名
 - ・訪問看護ステーション管理者研修会 年2回 受講者数：31名

V 看護師等の就業促進及び看護に関する進路相談事業（定款第4条第1項第5号 公益目的事業）

- 1 看護職員確保定着対策の推進
 - 1) 看護師等の無料職業紹介事業（本所及び相模原支所）
 - (1) 求人・求職者の登録・相談、紹介、情報提供 求人相談 年4,581件、求職相談 年3,646件
 - (2) 第7次NCCSの運用 就職数 年724件
 - 2) 届出制度の促進及び支援事業
 - (1) 届出制度の普及 届出数：8,622名、届出者の情報管理 就職・研修等の情報提供 118回/年
 - 3) ハローワーク・ナースセンター連携事業
 - ・巡回相談の実施 月1回 8か所 面談者数：190名（就職者数50名）
 - ・運営及び情報共有の会議 連絡調整会議の開催 年1回
 - ・連携セミナー・見学会等の開催 回数8回 参加者数：138名
 - 4) 広報活動及び情報提供事業
 - (1) 「ナースセンターご案内」リーフレット等の作成、未就業看護職・施設等への配布5,325部
 - (2) 看護学生・教員への周知
 - ・卒業年度学生へ「はたさば」配布先39校3,225部
 - (3) 年報の発行
 - (4) 医療・看護・介護に関するビデオ・DVDの貸出（館内・館外）計39本
 - (5) ナースセンターホームページ及びLINEによる広報の強化
 - 求人・求職登録増にむけた情報発信、LINE登録数：2,130名
 - (6) 講師派遣 看護専門学校等2校（相模原看護専門学校、横浜市医師会聖灯看護専門学校）
 - 5) 関係機関との連携・会議
 - 6) 看護職員の定着を図るための相談事業（就業者の就業相談、相談内容の分類と分析）
 - 7) 研修支援
 - (1) 未就業看護師等への「復職支援研修」年4回 受講者数：160名（就業者63名）
 - (2) 定着に向けた「採血の自己学習会」 年6回 受講者数：20名（定着数10名）
- 2 看護に関する普及啓発事業の充実
 - 1) 進路相談事業 相談件数 52件、看護フェスティバル進路相談者数：38名
 - 2) 看護の仕事の普及啓発「やさしさがキャリアになる」リーフレット配布
- 3 看護補助者事業
 - 1) 看護補助者の無料職業紹介
 - 2) 求職者に対する研修の提供
 - (1) 看護補助者オンデマンド研修 受講者数：51名
 - (2) ハローワークとの共催による「看護補助者お仕事説明会」
 - 3) 看護補助者のための基礎力養成講座 受講者数：59名

VI 会員に対する支援事業（定款第4条第2項第1号 収益事業）

- 1 会員に対する情報提供
 - 1) 職能委員会における広報誌の発行
- 2 会員に対する福利厚生事業
 - 1) 「看護職賠償責任保険制度」の加入推進 加入者数：8,260名
 - 2) 神奈川県看護協会会長表彰及び行政・その他の団体の表彰への推薦
 - 3) 神奈川県看護協会指定店 約300店舗 4) 会員の弔慰金支給 15件
 - 5) 会員相互の親睦を深める機会の充実
 - (1) 世代別会員交流会 *20～30代 12月 3日（水）参加者40名 *30～50代 11月11日（火）参加者40名
 - *60才以上 1月 8日（木）参加者60名 *男性看護職 11月10日（月）参加者19名
 - *全世代 10月30日（木）参加者30名
 - 6) クリスマスプレゼント 当選者 61名
 - 7) 特典ギフト
 - (1) 野球観戦招待 7月30日～ 8月31日 当選者 20名 3月27日～5月24日 当選者 22名
 - (2) いちご狩り割引 1月15日～ 3月31日 当選者 258名
 - (3) 観劇特別優待 7月24日～ 12月22日 9公演 利用者90名 その他提携店割引など各種実施
- 3 会員に対する研修支援事業
 - 1) 看護管理者及びスペシャリストのための学習支援
 - (1) 認定看護管理者教育課程事業
 - ・ファーストレベル 研修期間 5月8日～ 8月28日 受講者数：80名
 - ・セカンドレベル 研修期間 10月3日～ 2月27日 受講者数：50名
 - ・ファーストレベルフォローアップ研修 年1回 受講者数：57名
 - ・セカンドレベルフォローアップ研修 年1回 受講者数：34名
 - (2) 教育研修（管理者研修） 年5回 延6日 延受講者数：497名
 - (3) 医療安全管理者養成研修 eラーニング+集合研修 1日 2回 受講者数：117名

VII 法人の管理に関する事業（定款第4条第2項第2号 法人管理事業）

- 1 職能団体としての組織・運営強化
 - 1) 諸会議の開催
 - (1) 通常総会 6月20日（金） (2) 理事会 定例理事会 5回・臨時理事会 1回
 - (3) 事業説明会 当協会ホームページ会員専用ページへ掲載（2025年より開催方法変更）
 - (4) 財政会議 11月5日（水）
 - 2) 日本看護協会との連携
 - (1) 通常総会への参加 6月11日（水）、全国職能集会への参加 6月12日（木）
 - (2) 地区別法人会会員・職能委員長会（関東甲信地区）10月9日（木）-10日（金）開催地：茨城県
 - 3) 事務局機能の整備・充実
 - 4) 会員獲得に向けたPR活動
 - (1) 神奈川県内の施設及び看護学校等と連携した入会促進
 - (2) 施設訪問を通じた看護管理者等への理解及び意識づけの強化 病院訪問24件
- 2 政策提言及び県・関係団体・看護学校等との連携促進
 - 1) 神奈川県、県議会への要望活動
 - 2) 神奈川県、県内医療関係団体等との連携・交流の推進



りつくん めいちゃん ジョーさん

2025年度 決算報告

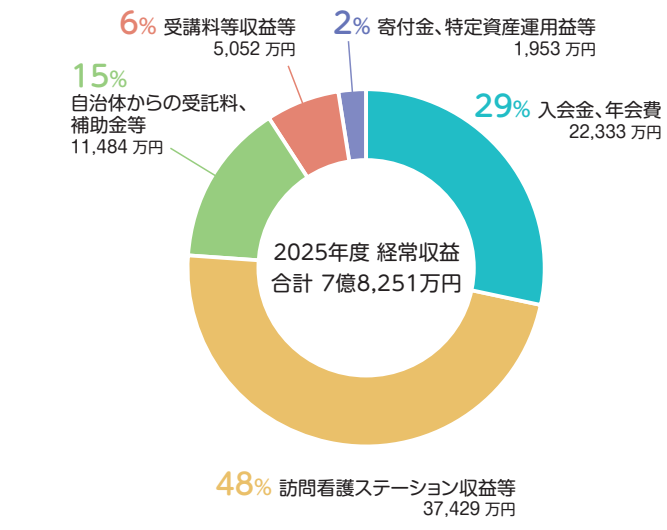
● 決算の概要

区 分	収 入	支 出	収 支 差 額
予算額 (A)	8 億 4,176万円	8 億 682万円	3,494万円
決算額 (B)	7 億 8,251万円	7 億 1,298万円	6,953万円
差額 (B) - (A)	▲5,925万円	▲9,384万円	3,459万円

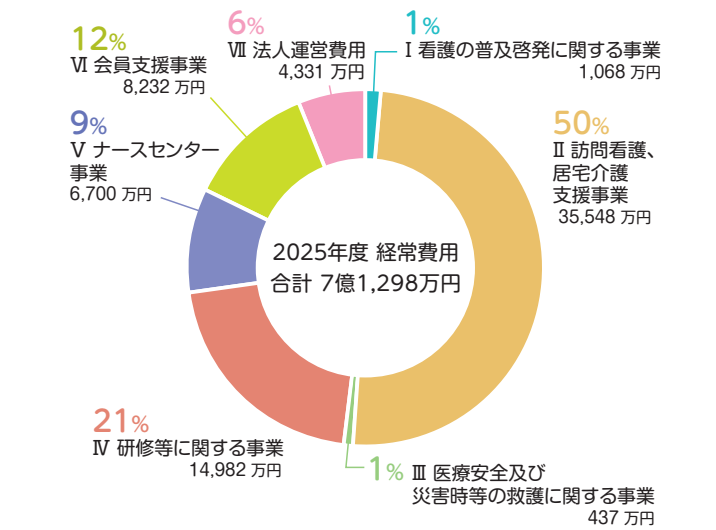
2025年度予算額に対し決算での収入は、会員数の減少による会費収入の減少、研修の見直しによる研修本数の減少による受講料等収益の減少、職員数の減少で訪問件数が伸び悩んだことに伴い訪問看護事業収益の減少により5,925万円の減少となり、支出は退職職員の不補充数や昇給停止に伴う人件費の減少、神奈川看護学会開催場所の変更、清康社ビル撤退による賃借料減少、その他各費用の削減等により9,384万円の減少となりました。

複数年連続しての会員数の減少に歯止めをかけ、訪問看護事業においては経営改善と職員確保の取り組みが急務となっています。

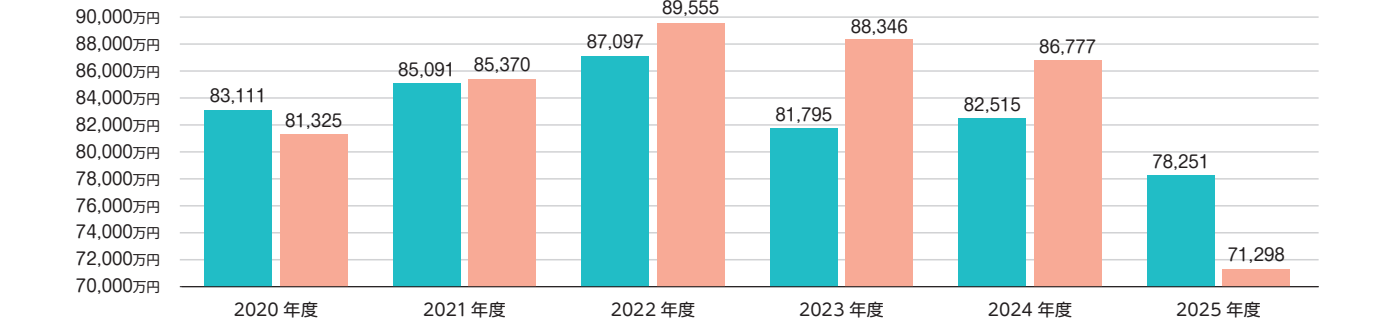
● 収入の内訳



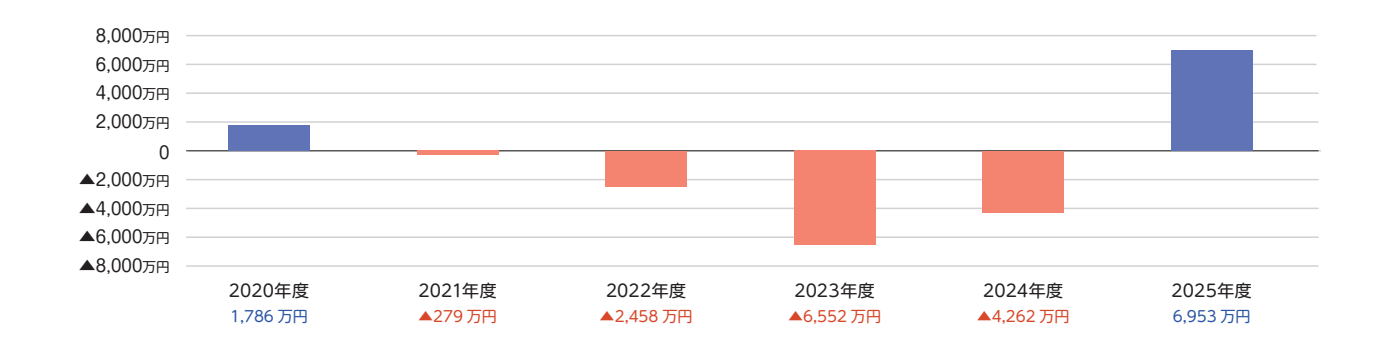
● 支出の内訳



● 収入と支出の推移



● 収支差額の推移



● 科目ごとの収入状況

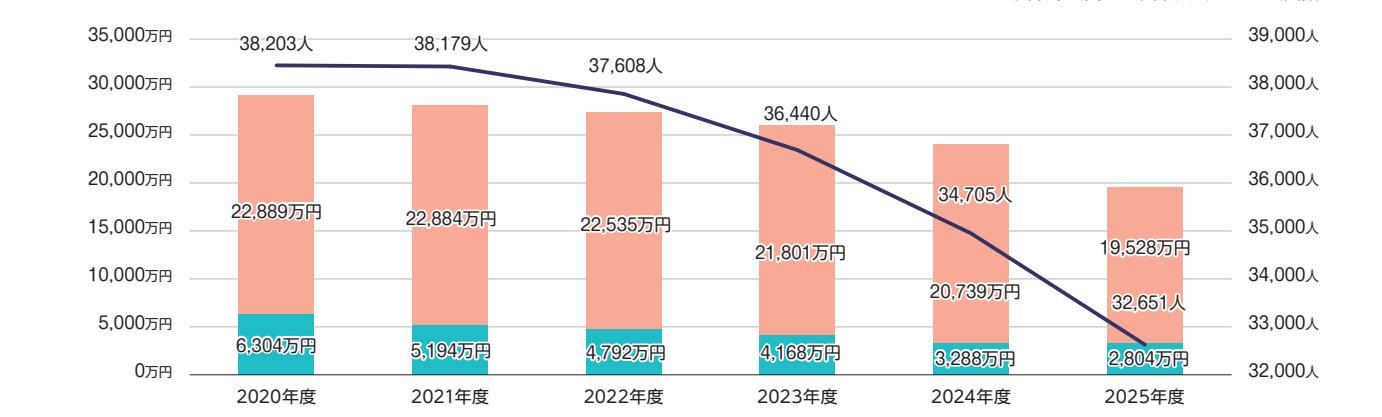
(単位: 万円)

収 入 科 目	2025年度	2024年度	増減額	増減率
受取入会金・年会費	22,333	24,027	▲1,694	▲7.1%
受講料等収益	5,052	5,186	▲134	▲2.6%
訪問看護事業収益	37,429	41,743	▲4,314	▲10.3%
補助金等収益	11,484	10,232	1,252	12.2%
寄附金・特定資産運用益	1,953	1,327	626	47.1%
収 入 計	78,251	82,515	▲4,264	▲5.2%

収入のポイント

- 2025年度末の会員数は32,651人となり、前年度末より2,054人の減少。5年連続で減少しており、入会者を増やし退会者をいかにして減らすかの取り組みを更に強化していく必要があります。
- 研修の見直しにより実施本数を減らしたことにより、受講料収入が減少となりました。
- 訪問看護事業収益は、職員減により訪問件数が伸びずに減少となりました。
- 行政からの委託費の適正化により補助金等収益が増加となりました。

● 会員数と会費等収入の推移



● 会計別支出状況

(単位: 万円)

会 計 区 分	2025年度	2024年度	増減額	増減率
公益目的事業会計 (研修・訪問看護ステーション・ナースセンター)	58,735	72,226	▲13,491	▲18.6%
収益事業等会計 (会員の福利厚生・認定看護管理者、管理者向け研修)	8,232	8,077	155	1.9%
法人会計 (総会・理事会・会員管理システム・総合医療会館)	4,331	6,474	▲2,143	▲33.1%
支 出 計	71,298	86,777	▲15,479	▲17.8%

支出のポイント

- 職員数の減少や昇給停止に伴う人件費の減および経費の節減等により、前年度より大幅に公益目的事業会計の支出を抑制することができました。
- 法人会計については総合医療会館の修繕費の先送り等により支出が減少となりました。
- 前年度と比較すると支出全体で▲15,479万円の減少となりました。引き続き業務の効率化を図り経費節減に努めます。

2026年度 継続・新規入会手続き受付中！

継続の方

お手元に会費の振込用紙（コンビニ用・銀行用）がある場合は、お早めにご納入ください。再発行は下記問合せまでご連絡ください。

新規・再入会にはWEB申込みが便利です！

QRコードはこちら→

期 間／2026年4月1日～2027年3月31日

入会費／20,000円（県協会へ初めて入会する方対象）

年会費／11,000円（日看協5,000円＋県協会6,000円）

変更申請はキャリアナースをご利用ください

★会員特典

研修受講料割引、

情報誌の提供、

観劇・スポーツ

観戦・レジャー施設等の優待、提携店の割引価格での利用、看護職責任賠償保険の加入等

問合せ／総務企画課 会員担当 ☎045-263-2918



助産師職能委員会研修会①

日 時／2026年9月4日（金）

場 所／神奈川県看護協会 第1研修室

テーマ／職能集会・研修会「神奈川県の周産期の現状・女性の一生支援」

講 師／所属 医療法人産育会 堀病院

氏名 副院長兼看護部長 布施明美 氏

対 象／看護職

参加費／2,200円（会員：無料）

助産師職能委員会研修会②

日 時／2026年10月8日（木）

場 所／神奈川県看護協会 第1研修室

テーマ／「CTG判読と母体感染のリスクと対応」

講 師／所属 神奈川県立こども医療センター

氏名 病院長 石川浩史 氏

対 象／看護職

参加費／2,200円（会員：無料）

問合せ／助産師職能委員会担当 ☎045-263-2918



編集後記

今年も暑い夏がやってきました！猛暑が続く中、新たな仲間と共に患者さんの笑顔のため、汗だくになりながら獅子奮迅の活躍をされていることでしょう。熱中症対策をしつつ、猛暑に負けず頑張りましょう。（T・E）

表紙の写真

寄り添うこと ～それが看護の原点～

国立病院機構 箱根病院 神経筋・難病医療センター（小田原市）

国立病院機構箱根病院がある小田原市風祭は、海と山に囲まれ自然と利便性が調和した、温泉文化も身近な街です。箱根登山鉄道風祭駅から病院までは徒歩2分で、通勤にも便利なおところにあります。当院は、神経筋・難病医療センターとして、筋萎縮性側索硬化症（ALS）や筋ジストロフィーなど、神経難病の治療や長期療養の患者さんを県内外から受け入れています。患者さん一人ひとりの人生に寄り添い、「その人らしさ」を大切にしたい看護を実践しています。多職種と連携しながら、生活支援・家族支援にも深く関わることができ、看護師としての専門性と人間力の両方を磨ける環境です。自然豊かな立地で、落ち着いて看護に向き合いたい方に適した職場です。

看護部長 星野 由夫子



看護師募集!!

協会立訪問看護ステーション

かがやき
訪問看護ST
藤沢市



洋光台
訪問看護ST
横浜市磯子区

あかしあ
訪問看護ST
茅ヶ崎市

採用サイトは
こちら▼



おいそ
訪問看護ST
大磯町

問合せ／訪問看護・危機管理課 ☎045-263-2932